

日 - A S E A N 港湾防災ガイドライン（案）概要

概要

1．ガイドラインの目的・対象等

目的・対象は、**津波・高潮**に対する港湾防災・減災対策

2．日本、A S E A N 諸国における主な津波、高潮災害事例の分析

日本（2011年東日本大震災）、インドネシア（2004年インドネシア・スマトラ等沖大規模地震及びインド洋津波）、ミャンマー（2008年サイクロン「ナルギス」）、フィリピン（2013年台風「ハイヤン」）における災害事例の整理

3．防災施設の主な破壊とその要因

津波による防波堤・護岸の破壊、及び高潮による護岸の破壊の状況の整理

4．防災・減災の基本的な考え方

防災・減災における組織の役割、防災・減災に応じた人・施設の対応、防災施設の維持管理等

5．津波における防波堤及び高潮に対する防潮堤の設計方法

津波における防波堤設計、津波・高潮における防潮堤設計等

6．港湾防災に関するソフト対策

避難方法、避難用施設、避難地域等設定、避難情報伝達、避難訓練等整理

7．港湾におけるBCP

港湾BCPの概念やプログラム、既存の地域防災計画との関係等